別記様式第1号（第３条関係）

**深夜勤務制限請求書**

|  |
| --- |
| 請求年月日　令和　　年　　月　　日　機　構　長　殿 請求者 所属 職名 氏名□養育□介護　次のとおり のため深夜勤務の制限を請求します。 |
| １．請求に係る子又は対象家族 | 氏　　　　　　　　　　名 |  |
| 続　　　　　　　　　　柄 |  |
| 生年月日 | 令和　　年　　月　　日生（□出産予定日） |
| 養子縁組の効力が生じた日 | 令和　　年　　月　　日 |
| ２．職員の配偶者で当該子の親である者の有無及び状況 | □　有（以下に記入）　　□　無□　深夜において就業している□　負傷，疾病，身体上又は精神上の障害により養育が困難である□　産前８週間（多胎妊娠の場合にあっては，１４週間）又は産後８週間以内である□　上記のいずれにも該当しない（養育ができる） |
| ３．対象家族の常態及び具体的な介護の内容 |  |
| ４．請求に係る期間 | 令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで |  □　毎日  □　その他（　　　　　　） |
| （注）１について①「生年月日」欄は，子を養育するための請求の場合にのみ記入すること。なお，請求に係る子が請求の際に出生していない場合には，「生年月日」欄に出産予定日を記入し，□出産予定日にレ印記入すること。②「養子縁組の効力が生じた日」欄は，子を養育するための請求の場合のみ記入すること。申出に係る子が，特別養子縁組の監護期間中の子・養子縁組里親に委託されている子・養育里親として委託された子の場合，その手続きが完了した年月日を記入すること。２について①この欄は，子を養育するための請求の場合のみ記入すること。②「就業している」とは，就業日数が１月に３日を超えることをいう。３についてこの欄は，対象家族を介護するための請求の場合のみ記入すること。４について子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合には，当該請求に係る子が満６歳に達する日以後の最初の３月３１日以前の日を制限終了日として請求すること。※深夜勤務の制限を請求する場合には，次に掲げる証明書等を添付すること。①妊娠の事実　診断書等②出生の事実　出生届受理証明書，母子健康手帳の写し等③養子縁組の事実　養子縁組届受理証明書等④配偶者が深夜に就業している事実　労働契約，就業規則の写し等⑤産前・産後の期間中である事実　診断書，出生届受理証明書，母子健康手帳写し等⑥要介護状態の事実　要介護認定通知書等又は常時介護を必要とする状態についての申告書 |